

ほんとの話 - 図書館員が驚いた本 -

『譜説かさねの色目配彩考』 平安の美装
長崎 盛輝/著 1987
京都書院 書庫 館内利用のみ

即位の礼の際、その衣装の美しさに注目が集まりました。平安時代、男女や年齢、季節などによって衣装の配色が決まっていた。春なら「紅梅」「桜」、夏は「卯花」「菖蒲」など、一枚の布の裏表や複数枚の布の重なりで名前がついています。その色の組み合わせを「かさねの色目」といいます。「源氏物語」や「枕草子」など多くの文学作品に登場する配色を、実際に布の形で見て、平安時代の雅な雰囲気を感じることができる1冊です。



本の中にはこのように布が貼ってあり、実際の色を確認できます。

本のリサイクルコーナーができました

図書館では役目を終えた本を有効活用していただくため、リサイクル本として無料で提供しています。

これまでは年に一度のイベントで配布していましたが、今年度からは常設の「本のリサイクルコーナー」を設置しました。いつでも皆さまにご覧いただけるコーナーということで大好評です。

こちらに並んでいる本は自由にお持ち帰りいただけますので、ご来館の際はぜひご利用ください。

場所 図書館側エントランスホール (公衆電話付近)

冊数 おひとり1日5冊まで



雑誌スポンサー募集のお知らせ

令和2年度、雑誌スポンサーを募集中です。

スポンサーになっていただける企業・個人の事業所・団体等を募集します。雑誌の最新号カバー等にスポンサー名および広告を掲出いたします。

- スポンサー料：15,000円/年(年度途中からは月額1,250円として年度末まで)
- 認定期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日(更新可能)

■ 令和元年度 雑誌スポンサー (令和元年12月現在)

イセファーム株式会社	新刊絵本と中古本の店 えほんや なすな	かなめ測量株式会社
Style Shop	竹園進学教室	Kids Creation TSUKUBA
いばらきの家	なべっこ宅配	特定非営利活動法人 朝暈会
エスヨーアイ	私たちは図書館から つくばの教育を応援します!	★ 雑誌スポンサー 随時募集中 年度途中からでもお申込み頂けます



▶ 詳しくは、中央図書館ホームページをご覧ください

中央図書館のご案内

開館時間 火曜日～日曜日 午前9:30～午後7:00 (祝日開館は午後5:00まで)
休館日 月曜日・年末年始・その他館内整理日
住所 つくば市吾妻2-8 電話番号 029-856-4311
自動車でお越しの方(北2・南2駐車場の駐車券持参で2時間サービス有り)
自転車でお越しの方(南路上自転車駐車場レシート持参で1日サービス券有り)

ヨモッカ

Yomocca

公園通りの図書館通信

令和2年3月発行 No.14
発行：つくば市立中央図書館

図書館で

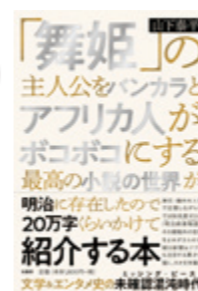
図書館は、「大人の好奇心」応援団 ▶▶

本のオリンピック

2020年、東京オリンピックがいよいよ近づいてきました。これを記念して本の競技大会を開催します！
とはいえ、図書館ではスポーツではなく、いろんな尺度から本のくらべっこをしてみました。
するとふだん見えない景色が見えてきました。奥深い本との出会い、どうぞお楽しみください。

図書館にある本でタイトルが一番長いのは？

長いタイトルの本を最近よく見かけます。たしかに長文だと見た目にもインパクトがあるし、内容もよくわかります。そこで、図書館の本で「タイトルの長さくらべ」をしてみました。



『「舞姫」の主人公をバンカラとアフリカ人がポコポコにする最高の小説の世界が明治に存在したので20万字くらいかけて紹介する本』
山下 泰平/著
柏書房 2019年
◎作品研究



『「そうだ、村上さんに聞いてみよう」と世間の人々が村上春樹にとりあえずぶっつける282の大疑問に果たして村上さんはちゃんと答えられるのか?』
村上 春樹/著
朝日新聞社 2000年
◎エッセイ



『0才から100才まで学び続けなくてはならない時代を生きる学ぶ人と育てる人のための教科書』
落合 陽一/著
小学館 2018年
◎学習法

それでは、一番短いタイトルの本は？

タイトルが一字の本は調べてみたらけっこうありました。「ん」「の」「し」「あ」「ぺ」「i」「U」「A」……。ジャンルもさまざま。どんな内容か読んでみたくありませんか。



『の』
junaida/著
福音館書店
2019年 ◎絵本



『ん!?!』
宮藤 官九郎/著
文藝春秋 2018年
◎エッセイ



『ん』
まつもと さとみ/作・すがわら けいこ/絵
汐文社 2017年
◎児童よみもの



『i』
西 加奈子/著
ポプラ社 2016年
◎小説

巻数をもっとも多い個人全集は？



中央図書館の奥、壁際には全集コーナーがあります。なかでもひとりの作家の全著作を収めた個人全集は壮観。その作家の生涯を見るようで胸に迫るものがあります。そんな見応え・読み応えのある個人全集、果たして巻数が一番多いのはどの作家？

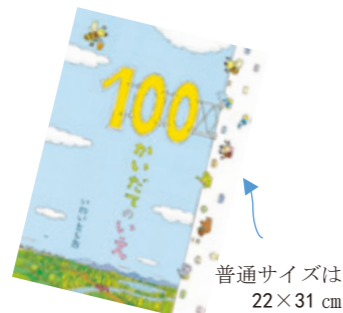
- 1 『司馬遼太郎全集』 全 68 巻 文藝春秋 1977～2000 年 ©小説・エッセイほか
- 2 『松本清張全集』 全 66 巻 文藝春秋 1971～1996 年 ©小説・エッセイほか
- 3 『三島由紀夫全集』 決定版 全 42 巻+補巻 新潮社 2000～2005 年 ©小説・エッセイ

一番大きい本 vs 一番小さい本

図書館で大きい本といえば美術書や地図が思い浮かびますが、絵本のなかには読み聞かせなどで人気の超大型のものがあります。当館では、一番大きい本も、また一番小さい本も絵本でした。



▲『ふたつのいちご』 林 明子/さく 福音館書店 1987 年 11×12 cm ©絵本 同シリーズの『ズボンのクリスマス』もあり



▲『100 かいたてのいえ』 いわい としお/さく 偕成社 2009 年 116×21 cm ©絵本 普通サイズもあり



▼『あおのじかん』 イザベル シムレール/文・絵 石津 ちひろ/訳 岩波書店 2016 年 ©絵本 陽が沈み夜がやってくるまでのひとときを青で描く。

▲『集英社ギャラリー〈世界の文学〉』全 20 巻 集英社 1990～1991 年 ©文学全集 天部分の鳥の絵にハッとさせられる。テーマによって色の違いも。



美しい本、これは限りなくありますし甲乙つけがたい…。装丁が美しい、内容が美しい、読者によって美意識も違います。そこで館員に推薦を募ったところ様々な本が！すべてご紹介できないのが残念ですが、そのなかから何点かご覧ください。



▼『世界図書館遺産』 ギヨーム ドロビエ/写真 ジャック ポセ/著 遠藤ゆかり/訳 創元社 2018 年 ©写真集 歴史ある建築物を写した大判の写真の迫力。



▲『キツネと星』 コラリー ビックフォード＝スミス/作・絵 スミス幸子/訳 アノニマスタジオ 2017 年 ©おとな向け絵本 布装の装丁も中の絵も物語も美しい。

イベントあれこれ

昨年、図書館ではさまざまなイベントを行いました。イベントを目的に来館して下さる方、本の貸出・返却とともにイベントに参加して下さる方、色々な楽しみ方で来館していただき、ありがとうございました。来年度もイベントを企画・開催予定です。乞うご期待！

がいこくごおはなしかい

外国出身の方に、英語・中国語・韓国語で絵本を読んでもらいました。日本語を交えながら読みましたので、大人も子どもも楽しめるおはなし会となりました。

おはなし会の後は、各国のじゃんけんを紹介し、皆でじゃんけん大会をしました。



中国語と日本語のおはなし会の様子

じゃんけん大会も盛り上がりしました

世界を知るワークショップ

JICA 青年海外協力隊に参加された講師の方が、開発途上国における生活やボランティア活動の様子を紹介してくれました。

「地球のためにできること」を参加者の皆さんで考える講座でした。



私たちに今、何ができるか 講師の高橋さんのお話がヒントになりました

～図書館から世界の扉を開こう～

The World Week 2019.10.27～11.03 @中央図書館

外国語絵本展示コーナー

外国語の絵本展示を開催。韓国語・中国語・英語・ロシア語など、当館所蔵の絵本をずらりと展示しました。

図書館から世界につながる展示コーナーとなりました。

世界のゲームで遊ぼう

年齢や立場に関係なく、皆が楽しむことができるボードゲーム大会を開催しました。ゲームで遊びながら、世界を知ることができると好評でした。



アルスホールにて、たくさんの方が来ていただきました